

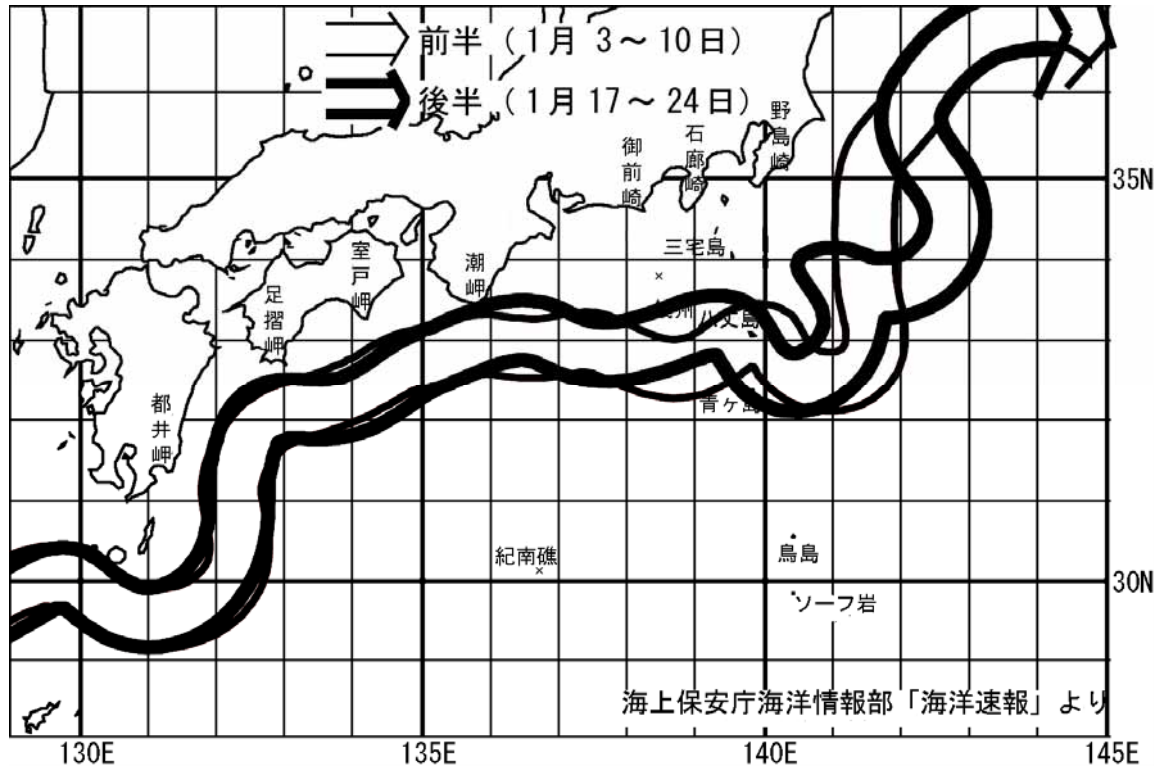
漁海況月報

平成 25 年 1 月 1 日

No. 1

~1月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



[黒潮流路]

前半の黒潮は、足摺岬、室戸岬で離岸し、潮岬で接岸した。遠州灘沖の 33°N 付近を小蛇行して東進し、八丈島の付近を通過した後再び小蛇行して東経 141°E 付近を北上した。後半は土佐湾沖で蛇行し、潮岬で接岸した。遠州灘沖の北緯 33°N 付近を小蛇行して東進して八丈島付近を通過した後、伊豆諸島東で 2 回蛇行して房総半島沖へ流れた。

[県下沿岸域]

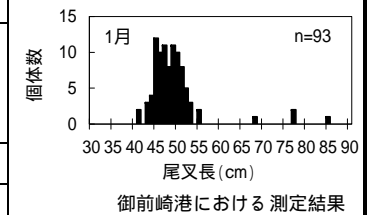
県下の定地水温は、黒潮の離岸傾向であったため、駿河湾ではきわめて低め~やや低め、相模湾側では低め~平年並みであった。特に上旬には、雲見、沼津、地頭方で-2.5 以下の低水温であった。

[竿釣近海カツオ]

県内主要 5 港 (沼津、清水、焼津、小川、御前崎) における近海竿釣り船によるカツオの水揚量は 14 トンで前年同期の 58% であった。魚価は 297 円/kg で、前年同期を下回った。沿岸竿釣り船は水揚げがなかった。

近海竿釣り船は、小笠原諸島周辺で小 (尾叉長 45cm モード)・中カツオを主体に漁獲した。竿釣 (近海船 + 沿岸船) カツオ水揚量 (県内主要 5 港)

期 間	水揚量 (ト)	水揚 隻数	水揚 / 隻 (ト)	平均単価 (円 / kg)
25 年 1 月上旬	0	0	-	-
中旬	0	0	-	-
下旬	14	2	7.0	297
25 年 1 月計	14	2	7.0	297
24 年 1 月計	24	3	8.0	363
23 年 1 月計	25	3	8.3	444



[定 置 網]

伊豆半島東岸大型定置網 7ヶ統 (伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津) の水揚量は 589 トンで、前年の同漁場の水揚量 (842 トン) の 0.7 倍及び平年 (昭和 57~平成 24 年の平均 218 トン) の 2.7 倍となった。

魚種別の漁獲量をみるとスルメイカ、サバ類、カタクチイワシの順に多かった。

スルメイカは外套背長で 23~28 cm の大きさのものが北川、谷津漁場を中心に漁獲された。サバ類は尾叉長で 26~38 cm のゴマサバを主体に尾叉長で 35~39 cm のマサバが混じる状態で川奈、北川漁場を中心に漁獲された。カタクチイワシは被鱗体長で 10~14 cm の大きさのものが北部の漁場である伊豆山、古網漁場で本月の漁獲量のほぼ全量が漁獲された。

漁場別の漁獲量では、北川漁場が 175 トン (スルメイカ、サバ類、サンマなど)、谷津漁場が 109 トン (スルメイカ、ブリ、サバ類など)、富戸漁場が 95 トン (スルメイカ、サバ類、サンマなど) の順に多かった。

定地水温の旬平均値 () (下段は偏差)

期 間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	13.7	14.5	14.2	13.2	12.7	13.6	10.4
	-1.6	-1.4	-1.0	-2.4	-3.0	-1.2	-2.7
中旬	13.2	14.6	15.0	13.6	13.6	13.6	9.9
	-1.6	-0.7	0.3	-1.5	-1.5	-0.7	-2.4
下旬	13.7	14.4	14.4	13.1	12.7	13.2	10.1
	-0.8	-0.5	0.1	-1.5	-1.8	-0.8	-1.8
月	13.5	14.5	14.5	13.3	13.0	13.5	10.1
	-1.3	-0.9	-0.2	-1.8	-2.1	-0.9	-2.3

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
スルメイカ	364.3	4.8	8.8	北川、谷津、富戸
サバ類	82.1	0.2	2.1	川奈、北川、富戸
カタクチイワシ	81.6	0.7	1.9	伊豆山、古網
サンマ	18.2	1.2	1.1	北川、川奈、古網
ブリ	12.7	0.1	3.3	谷津、川奈、北川

[サバたもすくい・棒受網]

小川港には、たもすくいによってマサバ38トン(前年同月比475%)、ゴマサバ179トン(前年同月比33%)が水揚げされた。1隻あたり水揚量は、マサバ2.4トン/隻(前年同月比480%)、ゴマサバ11.2トン/隻(前年同月比35%)であった。平均単価は、マサバ485円/kgで前年同月(270円/kg)を上回った。ゴマサバは113円/kgで先月(59円/kg)、前年同月(52円/kg)を上回った。

たもすくいの漁場は、上旬には伊豆諸島周辺、中旬から下旬にかけては三本周辺で、ゴマサバ主体で形成されたが、マサバ優占の日も見られた。

マサバは34~35cmモードの3歳魚(2010年級群)主体、ゴマサバは33~34cmモードの3歳魚(2010年級群)主体であった。

小川港 サバ類(たもすくい・棒受網)水揚量

期間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
25年1月上旬	2	11	1	2	1.1	5.3	462	91	旭出、鵜
中旬	5	40	2	4	1.2	9.9	444	92	鵜、三本
下旬	31	128	4	10	3.1	12.8	493	113	三本
25年1月計	38	179	7	16	2.4	11.2	485	107	
24年1月	8	537	8	17	0.5	31.6	270	52	三本、伊豆山、三本
23年1月	0	169	4	8	0.0	21.1	-	48	三本

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[シラス船曳網]

平成24年度のシラス漁は平成25年1月14日で終了した。1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が80kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が428kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は327kgと前年同期(19kg)の1681%、平年同期(過去5か年平均:165kg)の198%と前年同期、平年同期を大幅に上回った。また、総水揚量は43.8トンで前年同期(0.6トン)の6827%、平年同期(45.3トン)の97%と、前年同期、を大幅に上回り、平年同期をわずかに下回った。平均単価は527円/kgと前年同期(976円/kg)、平年同期(890円/kg)ともに下回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均漁獲量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新居	2.0	1	4	498	263
舞阪	26.2	3	45	582	339
福田	-	-	-	-	-
御前崎	12.5	4	46	271	816
吉田	-	-	-	-	-
静岡	3.1	2	39	80	1,118
平成25年1月計	43.8	10	134	327	527
平成24年1月計	0.6	4	33	19	976
平成23年1月計	187.8	21	331	567	330

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*福田、吉田は操業実績なし。平年同期:過去5か年(2008~2012年)平均値

[まき網]

小川港のマイワシの水揚げは0.1トンで先月に引き続きほとんど無かった(平年同期26.0トン)、沼津港のマイワシの水揚げは無く(平年同期100.8トン)、カタクチイワシの水揚げもなかった(平年同期0.2トン)、静浦港のマイワシの水揚げはなく(平年同期もなし)、カタクチイワシの水揚げもなかった(平年同期の水揚げもなし)、伊東港のマイワシの水揚げはなかった(平年同期71.0トン)。

注)平年同期:過去5か年(2008~2012年)平均

[調査船の動向]

駿河丸

1月7日	~	1月9日	地先定線観測調査	(3日間)
1月15日	~	1月16日	サクラエビ調査	(2日間)
1月17日	~	1月18日	タチウオ調査	(2日間)
1月21日	~	1月22日	ハダカイワシ調査	(2日間)
1月23日			シラス調査(TBCネット)	(1日間)
1月29日	~	1月30日	サバ標識調査	(2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

